

けいえすぴい通信

VOL.9 平成24年10月発行号

発行元: 有限会社ケー・エス・ピー 〒463-0070 愛知県名古屋守山区新守山 2108 番地 (TEL) 052-791-8450 (FAX) 052-791-8453
E-mail: info@ksp-japan.com HP: (貼れルーヤ) http://haru1616.jp/ (看板) www.ksp-japan.com

----- 今回の特集記事 -----

名古屋市守山区 ケー・ワーク・ジェイピーさま 看板制作・取付け工事

みなさん、こんにちは^^

先日、私は会社のみなさんに無理いってお休みをいただき、ハワイ島へ行ってきました。ハワイ島は、ハワイ諸島の中で一番大きく、パワフルな島。活火山のキラウエアをはじめ、幾千もの星が輝く世界最高峰のマウナケアなどパワースポットが満載！以前、友人が「大地に流れる真っ赤な溶岩を見て、人生観が180度変わった」と言っていたのですが、実際、ハワイ島の壮大な大自然を目のあたりにして、私も「自分の悩みなんてちっちゃいッ！！」と思えた旅なのでした(笑)^^

さて、今回は、名古屋市守山区にある「K-work-jp (ケー・ワーク・ジェイピー)」さまをご紹介します。

会社名がとてもユニークなケー・ワーク・ジェイピーさま。車の钣金業をしていらっしゃると同いでしたが、お仕事の内容と会社名になにか関係があるのか尋ねてみると・・・。

「いや、“ケー・ワーク”の「K」は自分の名前の頭文字の「K」、「ワーク」は「work」、それで、まあ日本で働いてるから、「ケー・ワーク・ジェイピー」でいいかなと思って(笑)。基本的にそんなに深く考えるタイプじゃないから」(※以下「」は加藤さま)ちなみに独立されたきっかけも、ある日目覚めて「独立」の二文字が頭に浮かび、実際会社を立ち上げられたのだとか。そんなユニークな加藤さんに弊社の感想を伺ってみました♪

「ケー・エス・ピーさんに決めた理由は2つ。さまざまな提案をしてもらえるサービスと、営業担当者の感じがよかったことかな。やっぱりこちらは素人だから、わからないこともたくさんあるし、プロに提案してもらわないと戸惑うことも多くて・・・。」
確かに、その道に長けたプロが親身になって相談にのってくれると心強いですね。

「最初は他社で見積り依頼をしていたんですが、残念ながら、あまり思うように相談にのってもらえなくて。それで、他に看板業者はないかネットで調べていたところ、ケー・エス・ピーさんの名前を見つけたんです。」
ご連絡をいただき、ありがとうございます。実際HPをご覧になって、いかがでしたか？

「施工事例が載っていてわかりやすかったですし、最新情報(当紙が載ってます^^)を見ると、会社の雰囲気も伝わってくるので、いいですね。ただ、クライアントに有名企業が多くて、正直ためらいもありました。」
なるほど。私たちにとって馴染みの深い企業さまの事例は、お客さまに安心と信頼を与えられる・・・そう思うのは、企業側の憶測であって、お客さまの立場に立てば、私たちの意図とはまた違った視点でご覧になっているんだと、そのとき初めて気づきました。貴重なご意見、ありがとうございます。

加藤さんから見たケー・エス・ピーの仕事ぶりはいかがだったのでしょうか。

「デザイン案の段階ですでに、垢抜けてるなあと思いました。看板は、素人がつくとどうしても野暮たくなってしまふ。バランスや色の配色、立て付けなど、一目で「プロは違うな」と思いました。」

最初から好印象を持ってくださった加藤さま。最後の決定打は、やはり「プロの技」だったのかもしれませんが。今後もみなさまのご期待にそえるようがんばります！



シンプルだけど、美しいとお褒めいただいた看板。
高所作業もお任せください。



遠くからでも鮮やかなピンクが目を引くポール看板。